

令和4年度松友トータルケアセンター事業計画

基本方針

松友トータルケアセンターは、誠実な福祉、確実な知識と技術、堅実な運営をモットーに、地域の皆様に安全かつ安心してご利用していただける福祉サービスを提供し、地域の一員として社会福祉に貢献します。

— 長期目標 —

1. 継続性：利用者及び家族に信頼と満足が得られる福祉サービスの提供に努めます。
2. 公益性：総合的な福祉事業者として医療と連携し地域福祉の発展に努めます。
3. 機動性：利用者及び家族の意向に添って臨機応変なサービスの提供に努めます。
4. 中立性：利用者及び家族の自己決定を尊重し公正中立な立場での対応に努めます。
5. 透明性：情報公表により事業の透明性を図り信頼される施設作りに努めます。
6. 開拓性：利用者が相互に社会的関係を築き自律した生活が営めるように努めます。
7. 主体性：適切な運営による安定した職場でより高度な介護技術の習得に努めます。
8. 組織性：利用者の信頼を得るため、人材育成、組織体制の構築に努めます。
9. 安全性：生活の維持継続を図るため、防災、点検、整備に努めます。
10. 非営利性：社会福祉事業で得た収益を地域福祉に還元することに努めます。

共通重点項目

(1) 感染症予防

- ・感染症予防策を継続するとともに、体調管理に留意し、新生活様式の中で、必要なサービス提供に努めます。
- ・感染症に関する正しい知識を持ち、ご利用者やご家族に情報提供するとともにコロナ禍でのストレスケアに努めます。
- ・重度化防止のワクチン接種や、利用前の情報収集を行い、感染症予防体制の維持・継続に努めます。

(2) 生産性向上

- ・物品の適正管理を行い、職場環境の整備に努めます。
- ・3M活動を実施し、業務の明確化と役割分担に努めます。
- ・介護ロボットやICTの活用により業務負担の軽減に努めます。
- ・手順書の作成を行い、申し送りの標準化に努めます。
- ・介護ソフトの活用で、記録・報告様式の工夫に努めます。
- ・正確な情報伝達や意思統一を行い、情報共有の工夫に努めます。
- ・育成プログラムを活用し、OJTにより資質向上に努めます。
- ・理念・行動指針の徹底に注力し、それに基づいた自律的な行動に努めます。

(3) コスト意識の取組み

- ・事務用品、介護用品の適正な購入、使用に努めます。
- ・食品ロスを考慮し、食事提供実数に近い発注に努めます。
- ・5S活動により、仕事の効率化、サービスの質の向上、職員の資質向上に努めます。
- ・早い修繕やメンテナンスにより保有機器の長期使用・適正管理に努めます。

部署目標

○相談

『コーディネーターとしての役割強化に取り組む』

- ①情報の収集・整理・伝達の流れを作り情報の共有に努めます。
- ②利用者、家族、多職種からの連絡には迅速で丁寧な対応に努めます。
- ③新事業の介護保険制度について研鑽し理解を深めスムーズな運営に努めます。

○介護（ユニット型特別養護老人ホーム）

『生活歴を考慮し統一されたサービス提供とスキルアップに取り組む』

- ①ICT化を進め、介護ソフトをより一層有効に活用することに努めます。
- ②接遇意識を高め、満足度の高いサービス提供に努めます。
- ③プロジェクト会議を開き知識・技術の習得に努めます。

○介護（地域密着型特別養護老人ホーム、ショートステイ）

『利用者の笑顔を引き出せるサービスの提供とスキルアップに取り組む』

- ①接遇意識を高め、満足度の高いサービスの提供とともに、多職種と協働し、更なる感染予防対策に努めます。
- ②楽しめるレク活動やリハビリ体操などを企画し、利用者の身体機能低下防止に努めます。
- ③プロジェクト会議やOJTの取り組みにより知識や技術の習得に努めます。

○看護

『利用者の健康状態の把握、褥瘡予防ケアの実施、終末期ケアに取り組む』

- ①利用者の健康状態の把握および疾病予防に努め、専門医への速やかな連携に努めます。
- ②褥瘡予防に取り組み褥瘡ゼロに努めます。
- ③終末期ケアの充実を図り苦痛を軽減し、取り巻く人々への支援に努めます。

○栄養

『安心、安全、満足度の高い食事の提供、栄養管理の強化に取り組む』

- ①行事食、イベント食を充実させることで、食べることの楽しみ、大切さを実感していただき、食事に対する意欲、満足度の向上に努めます。
- ②利用者の嚥下機能に応じた食事提供を行い、多職種との連携により低栄養リスク改善、予防に努めます。
- ③継続的な食事提供を行えるように、非常時・災害時においても安定した食事の提供に努めます。

○デイサービスセンター

『生産性向上と科学的介護の推進を融合させ、「選ばれるデイサービス」作りに取り組む』

- ①業務スケジュールや作業の無駄を見直し、業務効率の向上に努めます。
- ②LIFEから収集したデータをもとに、予測される危険因子を割り出し安全な生活を継続する為の提案に努めます。
- ③個別の状態を観察し介護と医療の接点になる事業所作りを努めます。

○サ高住うきしろ

『安心・安全な住環境の提供と入居者同士の交流の場作りに取り組む』

- ①医療・福祉の関連機関との連携を密にし、入居者の体調変化の早期発見、早期治療、重度化防止に努める。
- ②コロナの感染予防を継続し安心できる住環境の提供に努めます。
- ③新生活様式に準じ、工夫を凝らした行事を行い入居者の満足度向上に努めます。

年間計画

(1) 委員会、点検、行事食

月	委員会、会議	点検・検査	行事食
4月	感染症予防対策(保健衛生)委員会 医療ケア委員会	貯水槽点検・水質検査 消防設備点検 業務用エアコン点検	花見食
5月	防災対策委員会	全館安全点検	端午の節句食
6月	サービス改善・向上委員会	厨房設備点検	夏越の節句食
7月	感染症予防対策(衛生)委員会 医療ケア委員会	業務用エアコン点検	半夏生食 七夕食 土用の丑の日食
8月	防災対策委員会	グリストラップ清掃	精進料理 暑気払い食
9月	サービス改善・向上委員会 安全管理(個人情報管理)委員会		重陽の節句食 彼岸のおはぎ 十五夜食 敬老の日食
10月	感染症予防対策(保健衛生)委員会 医療ケア委員会	消防設備点検 業務用エアコン点検	十日夜食
11月	防災対策委員会	全館安全点検	神迎えの ついたち食
12月	サービス改善・向上委員会	特定建築設備定期検査 厨房設備点検	クリスマス 冬至食 年越しそば
1月	感染症予防対策(衛生)委員会 医療ケア委員会	業務用エアコン点検	おせち料理 七草粥
2月	防災対策委員会	水質検査 レジオネラ菌検査 エレベーター点検 グリストラップ清掃	節分食、初午食 事始め食
3月	サービス改善・向上委員会 安全管理(個人情報管理)委員会	電気設備点検(停電) 簡易専用水道検査	桃の節句食 彼岸のおはぎ
毎月	所属長会議、システム改善会議 入所検討委員会 事故防止対策委員会	害虫駆除 公用車点検 機器点検	

	身体的拘束廃止委員会 褥瘡対策委員会 給食委員会、衛生委員会（労務）	（福祉・医療・厨房）	
隔月		電気設備点検整備	
毎週	連絡会議		
随時	サービス担当者会議		

（２）訓練、内部研修、その他

月	訓練	内部研修	その他
4月		事業継続計画（感染症）	広報紙発行
5月	防災総合訓練及び研修 （消火、通報、避難）	衛生管理と食中毒予防	
6月		防災・減災	利用者健康診断
7月		ハラスメント対策	広報紙発行
8月	防災総合訓練及び研修 （消火、通報、避難）	身体的拘束防止	職員健康診断
9月		ターミナルケア	
10月	感染症対策訓練	医療・感染症予防	広報紙発行
11月	防災総合訓練及び研修 （伝達訓練）	安全運転 事業継続計画（自然災害）	インフルエンザ 予防接種
12月	B C P 訓練	リスクマネジメント	利用者健康診断
1月		人権擁護・虐待防止	広報紙発行
2月	防災総合訓練及び研修 （地震、消火、通報、避難）	プライバシー保護	職員健康診断
3月		コンプライアンス	
毎月			
隔月			
偶数月			運営推進会議
随時			ホームページ更新 栄養士実習 市新人職員研修

（３）行事計画

月	特 養	ショートステイ	デイサービス	うきしろ
4月	お花見、春まつり 家族会監査会 家族会総会		ミニ調理実習 （桜餅）	お花見
5月	周辺散策	勉強教室 （水分の大切さ）	健康教室 （口腔ケア）	端午の節句

6月			ミニ調理実習 (どら焼き)	リハビリ体操
7月	夏祭り	夏祭り	健康教室(熱中症) 夏祭り	健康教室 (熱中症) 運営懇談会 七夕飾りつけ
8月		勉強教室 (熱中症予防)		夏祭り
9月	敬老会、家族会総会	敬老会	敬老会	敬老会
10月	秋まつり		ハロウィンゲーム	リハビリ体操
11月	健康福祉祭り	健康教室 (ノロ、インフルエンザ予防)	ミニ調理実習 (どら焼き) 健康教室 (ノロウイルス)	健康教室 (感染症)
12月	クリスマス忘年会	クリスマス忘年会	クリスマス忘年会 健康教室 (インフルエンザ)	クリスマス 忘年会
1月	鏡開き	福笑い 勉強教室 (口腔ケアの 大切さ)	凧作り	新年会
2月	節分豆まき	節分豆まき	ミニ調理実習 (チョコレート)	節分豆まき
3月	桃の節句	桃の節句	ミニ調理実習 (どら焼き)	桃の節句 運営懇談会
毎月	ユニット活動 栄養相談 感染症予防	リハビリ体操 栄養相談、習字 感染症予防	リハビリ体操 栄養相談 感染症予防	感染症予防